

広報

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

おおがた

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ 6月定例議会
- ◇ 東北高校ボート選手権大会
- ◇ 八郎湖クリーンアップ作戦
- ◇ 小学校運動会・中学校体育祭



大玉ゴロゴロ

6月6日に行われた小学校運動会。恒例の親子遊競技「大玉ゴロゴロ」は、意外に弾む大玉を転がしながら親子いっしょにリレー。お父さんお母さんといっしょに走って、子どもたちもニコニコでした。

No. **460**
平成22年
7月号

村議会6月定例会



村政報告

平成22年春の叙勲

平成22年4月29日に春の叙勲が発表され、本村から村長を6期22年間務められた宮田正胤氏が、長年にわたる地方自治功勞により「旭日小綬章」の榮に浴せられました。本人のご功績と榮譽をたたえ、深く敬意を表するとともに心からお喜び申し上げます。

伊藤議長が秋田県町村議会議長会会長就任

5月17日に秋田県町村議会議長会が開催され、理事会で本村の伊藤功正議会議長が秋田県町村議会議長会の会長に選任されたとの報告がありました。県町村議会議長会の代表として、益々のご活躍を心よりご期待申し上げます。

第29回八郎湖クリーンアップ作戦

今年のクリーンアップは、晴天に恵まれ、各住区などから922名が参加して実施されました。また、2日には役場職員、5日には県立大によるクリーンアップが行われました。

回収したごみの量は合わせて10.5トンと、昨年に比べて5.8トンほど少なくなったところであります。朝早くからご参加いただきました村民の皆様感謝申し上げます。

桜と菜の花まつり

毎年恒例の観光イベントである「桜と菜の花まつり」を、4月24日から5月5日まで、サンルー

ラル大潟、多目的運動広場、道の駅おおがた等を主会場に開催したところです。

今年は、連休の後半にソメイヨシノと菜の花が満開となり、主会場では、ミニSLや観光めぐりバスツアーの運行、野菜・特産品の即売、屋台の出店などが催され、開催期間中、大勢の家族連れなど約14万人が村を訪れたところです。

今後も、村民、耕心会、関係機関の協力を得ながら、観光名所・イベントとして知名度を高め、観光振興、地域活性化につなげて参ります。

産直センター潟の店10周年・リニューアル

産直センター潟の店は、平成12年4月にオープンし、平成20年には県内27番目の「道の駅」に登録されました。

ポルダー大潟野菜グループや利用者のお陰で、開設から丸10年を迎え、4月18日に記念セレモニーを行ったところです。

また5月には、利用者のニーズに対応するため、物販コーナーをリニューアルしております。

今後も、地域の活性化につながる施設として、農産物・特産品の販売促進、サービスの向上に努めて参ります。



潟の店 10周年記念セレモニーが行われました。

スマートグリッド事業

この事業は平成21年度事業ですが、国の採択が遅れたことから、本年の7月まで事業が繰り越されております。

4月27日に管理法人である秋田大学の主催で、秋田県や関係企業、報道関係者など約50名が出席し、システムの稼働式典が開催されました。現在は、細部の改良・調整を行っているところです。

経済産業省のモデル事業としては7月までとなっており、事業の結果を国に報告し実証事業は終了しますが、8月からは県の事業として国からこの施設を借り上げて、秋田大学や関連企業と実証実験を継続し、地域版スマートグリッドの実用化を目指すとしており、村も引き続き協力して参りたいと考えております。

水稲の生育状況

水稲育苗については、4月の低温・日照不足により出芽等に日数を要して、5日程度遅れておりましたが、5月に入り気温が上昇したことにより、2日程度の遅れで田植えが始まりました。

現在の生育は、田植後の好天により活着が進み、順調な生育をしております。

生産調整の取り組み状況と米粉の施設整備

平成22年産米の生産調整については、新たな国の農業政策である「米戸別所得補償モデル事業」を活用しながら、多くの農家に生産調整への参加を促す機会と捉え、行政、農協、農業関係機関・団体、更には農家と一体となり取り組んで参りました。

この結果、生産調整参加農家戸数は、農家戸数523戸に対し、442戸が参加し、そのうち新規参加農家数は183戸、参加率は84.5%となっており、国・県からは一定の評価を頂いております。

6月17日から、戸別所得補償モデル対策の加入申請の受付を開始しますので、今後も生産調整への参加を呼びかけるなど、多くの農業者が米の需給調整に参加するよう努めて参ります。



戸別所得補償モデル対策の加入申請受付

また、米粉の製粉・加工施設整備に、国の農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用するため、事業申請をしたところです。

なお、事業実施主体は、株式会社大潟村カンントリーエレベーター公社、株式会社大潟村あきたこまち生産者協会、並びに誘致を予定している株式会社餃子計画で、米粉用製粉機・製麺機、米粉餃子製造設備などを整備するもので、総事業費は約11億6千万円となっております。

湖東総合病院の改築

湖東総合病院について、県、厚生連、秋田大学、南秋町村との協議を続けてきたところです。湖東総合病院の今後のあり方を示す「湖東地区医療再編計画」の骨子では、病院の位置づけは、高齢患者を中心とする内科系医療需要に対応する病院と位置づけ、秋田組合病院との機能分担・連携を図り、後方支援としてリハビリの機能を担うこととなっております。入院診療は、総合内科系及び整形外科、リハビリテーション科に特化し、また外来機能として、総合内科、小児科、外科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、眼科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科で、病床数は100床程度とし、必要医師数は11名程度としております。

また、事業継続には病院設備の整備が不可欠で、建築費について県・町村による支援策から、県による新たな支援、更に運営費についても県、南秋町村の支援のあり方を検討する内容となっております。

今後、県、厚生連、秋田大学、南秋町村が連携を取りながら10月までに計画を策定することとなっております。



湖東総合病院

男鹿半島・八郎湖ジオパーク

ジオパークは、大地の成り立ちを知ることができる地質遺産について、保全とともに教育や観光、地域振興に利活用することを目的とした自然公園です。八郎潟干拓地、男鹿半島、潟上市豊川油田等を「男鹿半島・八郎湖ジオパーク」として登録を目指すため、去る3月25日に男鹿市で「男鹿市・潟上市・大潟村ジオパーク推進協議会」の設立総会が開催されました。平成23年度の日本ジオパーク登録に向け、男鹿市、潟上市及び関係機関と連携し、申請書の作成やジオサイトの選定等について協議を行っているところです。

自然観察指導員養成事業

この事業は、村民が専門家から大潟村の豊かな自然環境について学び、村の自然への理解を深める目的で開催しているものであります。

将来的には、様々な場面で村内外に大潟村の自然環境の豊かさを紹介してもらいたいと考えており、そのための人材育成の場として、今年度は10回の自然探訪講座を開催する予定であります。

5月29日には元秋田県鳥獣保護センター所長の泉祐一氏を講師に迎えて、第1回目の講座が開催され、20名の方にご参加いただきました。今後も引き続き事業を進めて参りますので、村民の皆様のご参加をお待ちしております。



第1回自然探訪講座の様子

平成21年度一般会計の決算見込み

現在、計数整理中ではありますが、歳入面では村税及び交付税等の一般財源の確保、歳出面では、経費の節減と効率的執行に努めたところ、平成21年度の剰余金は、繰越明許分の8,122万3千円を含めると、合計で約2億3,200万円となる見込みであります。

6月定例議会で可決された審議案件

議案第27号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案

介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正するものです。

議案第28号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、職員の育児休業等に関する条例の一部を改正するものです。

議案第29号 大潟村国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

平成22年度の課税総額が確定したことに伴い、算定の基礎となる税率及び税額を改正するものです。

議案第30号 大潟村診療所使用料等徴収条例の一部を改正する条例案

診療報酬の算定方法の改定に伴い、大潟村診療所使用料等徴収条例の一部を改正するものです。

議案第31号 財産の取得について

ふるさと交流施設における婚礼映像照明演出備品として、映像機器や照明・音響機器等の購入について、指名競争入札を執行したところ、1,837万5千円で

秋田市土崎港3丁目19-10

有限会社スペースナビゲート

代表取締役 石黒 司

が落札したので、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第3条の規定に基づき、議会の議決を経るものです。

議案第32～35号 平成22年度大潟村一般会計・特別会計・特別会計補正予算案

可決された平成22年度大潟村一般会計・特別会計補正予算案は次のとおりです。

(1) 大潟村一般会計補正予算案

補正前の額	3,535,238千円
補正額	88,361千円
補正後の額	3,623,599千円

<主な歳入>

- ・緊急雇用創出臨時対策基金事業費補助金
37,764千円
- ・緑の分権改革推進事業委託金
7,500千円
- ・えだまめ日本一産地条件整備事業費補助金
3,786千円
- ・雇用人材活用型農業法人応援事業費補助金
1,500千円
- ・前年度繰越金
37,308千円

<主な歳出>

- ・新エネルギー導入調査事業
2,604千円
- ・緑の分権改革推進事業
7,500千円
- ・土地分筆登記事業
1,161千円
- ・予防接種事業
1,304千円
- ・後期高齢者医療特別会計繰出金
132千円
- ・墓地公園トイレ改修費
126千円
- ・えだまめ日本一産地条件整備事業
5,680千円
- ・雇用人材活用型農業法人応援事業
1,850千円
- ・都市と農村交流事業
1,165千円
- ・過年度大潟村農山漁村活性化プロジェクト支援
交付金返納金
28,305千円
- ・防災林地内除伐等事業
18,439千円
- ・ランドマーク地内間伐等事業
1,311千円
- ・防災林地内除草事業
10,103千円
- ・抵抗性松植栽事業
307千円
- ・ふるさと交流施設ブライダルコーナー改修工事
3,214千円
- ・ふるさと交流施設冷温水発生器修繕事業
711千円

(2) 大潟村水道事業特別会計補正予算案

補正前の額	141,973千円
補正額	3,332千円
補正後の額	145,305千円

<主な歳入>

- ・前年度繰越金
3,332千円

<主な歳出>

- ・人件費
△477千円
- ・維持補修費
1,419千円
- ・水道水源不足対策事業
1,292千円
- ・配水池水位計取替工事
1,098千円

(3) 大潟村介護サービス事業特別会計補正予算案

補正前の額	241,925千円
補正額	20,420千円
補正後の額	262,345千円

<主な歳入>

- ・前年度繰越金
20,420千円

<主な歳出>

- ・過年度分収益還付金
20,420千円

(4) 大潟村後期高齢者医療特別会計補正予算案

補正前の額	33,477千円
補正額	132千円
補正後の額	33,609千円

<主な歳入>

- ・一般会計繰入金
132千円

<主な歳出>

- ・郵便料
132千円



東2・3丁目、北2丁目の防災林地内において除伐等作業が行われます。

東北高校選手権ボート競技 大潟出身選手が活躍



優勝した本荘高校女子クォドルプルのクルー。左端が佐藤瑞穂さん（3年）。



女子ダブルスカルで準優勝の由利高校クルー。加藤早織さん（3年）に賞状が授与されました。

6月18～20日、東北6県から選手352名および関係者の参加のもと、大潟漕艇場を会場に第36回東北高等学校ボート選手権大会（東北ボート連盟・東北高等学校体育連盟主催）が開催され、熱戦が繰り広げられました。

女子舵手付きクォドルプル（漕手4名、舵手1名による競漕）では、佐藤瑞穂さん（3年、西2-1）が所属する本荘高校がトップのタイムで決勝進出。決勝レースにおいては、本荘高校クルーは終始リードを保ち、見事優勝を成し遂げました。女子ダブルスカル（漕手2名による競漕）では、加藤早織さん（3年、東3-1）が所属する由利高校が決勝進出。決勝レースでは、リードする宮古高校（岩手）を終盤に猛烈に追い上げますがわずかに及ばず、惜しくも準優勝となりました。男子舵手付きクォドルプルでは、真坂知克さん（1年、東2-5）が所属する秋田高校が出場。惜しくも準決勝敗退となりました。

3日間とも会場には多くの観客が訪れ、力漕する選手に大きな声援を送っていました。また、多くの仲間がソーラースポーツラインを走りながら、力漕する選手に声援を送っており、コースと観客席が近い大潟漕艇場ならではの光景がみられました。

なお、本荘高校クルー、由利高校クルーとも、6月5日に大潟漕艇場で行われた第56回全県高校総体で全県優勝しており、8月6日から沖縄県大宜味村おおぎみそんで開催される全国高校総体「美ら島沖縄総体2010」ちゅうしまに出場します。

村民の皆さんのご声援をよろしくお願いいたします。



本荘高校（手前のレーン）は終始リードを保ちゴール！



残り100mで猛烈な追い上げを見せる由利高校（手前から2レーン目）。



惜しくも秋田高校は準決勝敗退。

第29回八郎湖クリーンアップ作戦

6月6日（日）、大潟村と八郎湖周辺5市町による「第29回八郎湖クリーンアップ作戦」が行われました。当日は天候に恵まれ、各住区から922人が参加してクリーンアップが行われました。今年もタイヤなどの不法投棄されたゴミや空き缶などが目立ちましたが、回収したゴミの量は昨年より5.8トンも少ない10.5トンと、昨年のおよそ3分の2となりました。下表に示すとおり、平成20年には回収したゴミの量がおよそ25トンにもなりましたが、ここ2年で大幅に減少しています。今後、捨てられるゴミの量がいつそう減ることを期待したいものです。



朝早くから多くの村民がクリーンアップに参加。



最終処分場に運ばれたゴミ。

【表】過去6年間のごみの量

年度	収集量(t)	年度	収集量(t)
17	18.4	20	24.8
18	19.2	21	16.3
19	22.2	22	10.5

秋田県立大で国際シンポジウム

6月20日、秋田県立大学大潟キャンパスで国際シンポジウム「米どころ秋田で語る－生物多様性保全と水田の未来そして日韓友好」が開催されました。このシンポジウムは、「水田という豊かな生き物空間」が発達してきた日韓両国において、食糧安全性への危惧や生物多様性の低下などの共通の課題があることから、環境保全の取り組みが実践されている大潟村において、安心・安全で生き物を豊かに育む水田の未来を日韓友好の願いとともに展望するものです。当日は、日韓両国の水田の生物多様性保全について多くの研究者・実践者の報告が行われ、相馬喜久男さんが「大潟村で実践－生物多様性稲作」と題し、ビオトープ水田について報告。また、日韓交流・国際理解教育についての実践者による報告が行われ、大潟村日韓子ども教育相互交流事業実行委員長の佐々木登さんが「中学生たちの日韓交流」と題し、大潟中学校と韓国臨陂^{インピ}中学校との交流事業の経緯と成果について発表しました。



相馬さんはビオトープ水田について報告。



佐々木さんは大潟中の日韓交流について報告。



大潟小学校 運動会



6月6日、「元気な潟っ子 応援を背に走りぬけ」をテーマに、大潟小学校運動会が開催されました。全学年を縦割りで赤組、白組、青組に分けて競技が行われ、青空のもとで熱戦が繰り広げられました。

午前中は徒競走、持久走、合同競技の綱引きやリレーなどが行われました。4月に入学した1年生は、初めての運動会。力いっぱい走る姿に、お父さんお母さんからは、大きな声援が送られました。また、今年は初めて色別対抗の応援合戦が登場。それぞれ工夫された応援に大きな拍手が送られました。午後からは音楽部の演奏、そして恒例となった親子遊競技、色別対抗リレーなどが行われました。6年生の親子遊競技「親子でCha!Cha!Cha!」は、小麦粉の中のを手を使わずに探すもので、親子いっしょに顔を真っ白にしながらの力走に、会場からは笑い声がおこりました。運動会は赤組の優勝で幕を閉じましたが、白組、青組も頑張りました。親子のふれあいを深め、そして子どもたちの頑張りを実感できた運動会でした。



元気よく選手宣誓！



1・2年生合同の綱引き。



全員が徒競走を頑張りました。



持久走は学校を一周。



1年生親子遊競技「パンツ DE デート」。



5年生親子遊競技「パンパン競争」。



6年生親子遊競技「親子でCha!Cha!Cha!」。



盛り上がった色別対抗選手リレー。

幼稚園児がポニーなどとふれあい

6月22日、大潟幼稚園の年長さん38人が県立大フィールド教育研究センターを訪れました。これは、動物にふれあう機会を設けようといわれたもので、園児は同センターのポニーや羊、ヤギ、ウサギに大歓声。かわいいポニーに餌をあげられると聞いて大喜び。でも、餌をあげるときにはちょっとおっかなびつくりの様子でした。



ポニーも園児から餌をもらって大喜び。



大潟中学校 体育祭



5月31日、「いい汗流そう！思い出つこう！大中みんな青春しよう！」をテーマに、大潟中学校体育祭が開催されました。競技は、全校生徒を縦割りで赤組、黄組、青組に分けて行われました。

体育祭の前半は、100m走、色別対抗全員リレー、800m走（女子）、1500m走（男子）などの陸上競技を中心に行われました。また、今年も生徒がアイデアを出した生徒会遊競技「只今、逃走中 君はハンターから逃げ切れるか」が行われました。この種目はPTAと合同競技で、応援に訪れたお父さん、お母さんも積極的に参加し、じゃんけんをしたりいっしょに走ったりするなど、大変盛り上がりました。後半は恒例の綱引き、ロープジャンプ、色別対抗選手リレーが行われました。特に1クラスの1年生は40人全員でロープジャンプに挑戦。大きな声援と拍手が送られました。結果はリレー等で得点を重ねた赤組が優勝。中学生らしい、集中力と頑張りを実感できた体育祭でした。



選手宣誓！



3年生のロープジャンプ。息がぴったり！



1500m 走は全員が完走。



PTA と合同の生徒会競技。



恒例の綱引き。



各組工夫して踊った「よっちゃれ」



1年生は40人で頑張りました。



色別対抗リレー男子は青組がトップ。

全県大会出場の大中学生にご声援を！

6月19・20日に潟上・南秋総合体育大会が行われ、大潟中は以下の素晴らしい成績を収めました。全県大会に出場する大中学生にご声援をよろしくお願いたします。

- 【バレーボール女子】優勝（リーグ戦5勝0敗）
- 【野球】準優勝（大潟0-1八郎潟）
- 【卓球女子団体】準優勝（リーグ戦4勝1敗）
- 【卓球女子個人】

- 3位：古戸葉由【剣道男子団体】
- 4位【陸上】3年女子100m2位：矢久保稜子、共通女子200m3位：矢久保稜子

<第59回秋田県中学校総合体育大会>

- 【日程】7月17日（土）～19日（月）
- 【会場】バレーボール女子：秋田市立体育館、卓球：能代市総合体育館、陸上：秋田県営陸上競技場、水泳：県立総合プール（50m自由形・100m平泳：中山雅貴、岩井真琳）

村内で人権啓発運動が行われました

人権の花運動は、小・中学生を対象とした人権啓発活動で、お互いに協力しながら草花を育てることにより、命の大切さや思いやりの心などの豊かな人権感覚を育むことを目的としています。村では6月2日に大潟小学校5・6年生73人を対象に行われました。人権擁護委員の田村陽子さん、森本好昭さんから人権についてお話を聞いた後、サルビア、マリーゴールド、ペゴニアを植えました。今回の活動は、南秋つくし苑のみなさんや人権啓発イメージキャラクター「人KENまもるくん」にも協力していただきました。

また、6月1日は人権擁護委員の日であることから、人権擁護委員・役場職員により道の駅おおがたで人権啓発グッズの配布が行われるとともに、ふれあい健康館に特設人権相談所が開設されました。人権に関するご相談は、人権擁護委員か、秋田地方法務局の以下の常設相談所でできます。相談は無料で秘密は厳守されます。

【人権・いじめホットライン】 ☎018-862-6533



人権についてお話をしている田村陽子さん。左は人KENまもるくん。



ペゴニアなどの苗を移植しました。

小坂町立七滝小学校児童が大潟村で民泊

6月17日、小坂町七滝小学校5年生10人、4年生6人が1泊2日の日程で大潟村を訪れました。これは、子ども農山漁村交流プロジェクト事業により行われたものです。当日は干拓博物館で入村式が行われ、受け入れ農家とご対面。そして2～3人ずつ6班に分かれて農家民泊。それぞれの農家では田んぼやハウスで農業体験をしたり、いっしょに夕ご飯をつくったりするなど、楽しい時間を過ごしました。七滝小学校のみなさん、大潟村にまた遊びに来てくださいね。



受け入れ農家のみなさんといっしょに記念撮影。

野鳥フォーラム2010が開催されました

大潟村の草原性のタカ「チュウヒ」などを取り上げたNHKの放送が大きな反響を呼び、大潟村の野鳥が注目されています。6月5日にはふれあい健康館で、村内外から約50名が参加し野鳥フォーラム2010が行われました。当日は撮影された映像を上映しながら、大潟村で撮影を行った映像制作プロダクションの平野伸明さんが解説。雄が捕まえたネズミを空中で雌に渡したり、オオヨシキリの雛がチュウヒの餌になっていることなど、撮影中の様々な秘話をお話していただきました。



撮影された映像を上映しながら解説が行われました。

大潟村情報発信者コラム

食を楽しむ-2

秋田県立大学 名誉教授(食品科学)
松永 隆司



前に、「食を楽しむテクニック」というタイトルで村のおもしろ講座で話をさせてもらったことがある。食材、調理法、食卓の雰囲気などを含めて自分の食べ物が、なぜ、そこに、そんな風にしてあるのか、その由来を知ることによって、「食」が一段と楽しいものになるというような内容であった。その時、「私は、何を食べても、いつもおいしいので、余計なことを考える必要もない。」という意見を頂戴した。そこで、今回はなぜ楽しむ必要があるのかを考えてみたい。

飲食することによって、栄養を摂ることができる。栄養摂取は人だけでなく、全ての生物にとって必要なことである。人間の栄養には「身体のための栄養」と「心のための栄養」がある。栄養学というか、学校教育では3大栄養素とか、ビタミンとかについて詳しく教えてくれるが、これらは、身体が健全に機能するために必要な栄養、つまり、「身体の栄養」についてであり、「心の栄養」については教えてくれない。

「心の栄養」というものはあるのだろうか？私の専門である食品科学においては、食べ物は、安全性と、栄養性（一次機能）、嗜好性（二次機能）、生理機能性（三次機能）を有している。さらに、文化性を指摘する場合もある。嗜好性、つまり、美味しさは必要であろうか。食べ物が美味しくても、不味くても、含まれる栄養素は同じであるから、「身体の栄養」にとっての価値は同じである。否、美味しいと消化液が豊富に分泌され、消化吸収率が高まるから、「身体の栄養」にと

ても価値があるという生理学分野の声も聞こえそうである。否定はしない。しかし、これが、美味しい食べ物に対してわれわれが抱き、感じるものの本質であろうか。ましてや、家庭内の習慣、地域や歴史の香りを高く放つような、つまり、文化性の色濃く反映された食べ物を前にした時に心に湧いてくる感情とか期待感、まったく別次元の事柄ではないのだろうか。

秋の夕暮れ、草叢に集く虫の音は西洋人にとっては雑音だそうである。私には最近のチャカチャカ言う音楽は雑音に過ぎないが、若者にとってはたまらない心地良さを提供するらしい。何が美味しく、不味いかも個人によって異なる。学生を対象に味覚評価試験を実施すると、甘い、酸っぱい等の五味についてその強弱は大概一致する。しかし、その強さが好きか、嫌いかについては大きく変動する。刺激の強弱については一致しても、その良し悪しの評価は人によって異なるのである。何故そうなるのかは良くわからないが、脳における良し悪しの評価系が個人によって異なるからであると考えられている。脳科学の進歩が解決してくれるかもしれない。

さて、「食」の楽しみであるが、楽しいということは「心の栄養」につながる。食の経験を増やし、評価系を拡大することによって楽しさのフィールドが広がり、食による「心の栄養」がより良く達成されると考える。

文芸 おおがた

りんどうの会

連翹れんぎょうに向かひて朝餉あさげの卵焼き
大井 正子

連翹れんぎょうの咲くころ村は活気づく
姑遠し筍飯の一人膳

お飯事まじと春泥まみれの童かな
今野サト子

春ぬくし作業衣姿の主治医かな
お転婆とじゃじゃ馬下校連翹咲く

つがい鳩つかず離れずつくしんぼ
工藤 孝子

老後とは言えない老後芝桜
朧夜はすてきな夢が見られさう

余生いま菜の花畑に夫とゐて
浅野 法子

つと鋤に乗って動かぬ初蛙
連翹や農夫に似たる野の仏

ピオトープ潟の匂ひの植田かな
田村 陽子

故郷の追ひかけてくる花吹雪
庭中に連翹誰も住まぬ家

大潟村健康づくり推進委員会から

うつ病を 見逃さない

近年、うつ病に代表されるうつ症状で悩んでいる人が増えています。うつ病は誰にでもおこりうる病気ですが、軽く考えてはいけません。うつ病を悪化させないためにも自分自身や家族が早めに気づき受診することが大切です。



うつ病の主な症状

○気分や行動の変化

気分がいつも沈んでいる

食欲がなくなる

集中力が低下する

よく眠れない

疲れやすい

動きが鈍くなる

消えてしまいたいと思いつめる

何をやっても楽しくない
何事にも興味がもてない

自分を責める

○体の不調・・・うつ症状だけでなく体の不調があらわれることもある。

体がだるい

頭痛がする

胃腸の調子が悪い

肩がこる



こうした症状が2週間以上つづき、生活に支障がある場合は、うつ病と診断されます。

うつ病になるきっかけ

うつ病の症状は多くの場合ストレスがきっかけになることが多い。

親しい人との死別、離婚・・・「喪失体験」

転勤や昇進、引っ越し・・・「環境の変化」「人間関係のストレス」

うつ病を発症しやすい性格

まじめで几帳面、一人で頑張りすぎる。 → つらさを表に出そうとしない。

助けを求めようとしない。弱音を吐かない。

身近にこのような症状の方はいませんか？

ご家族のみなさん・・・家庭にこんな症状はありませんか？

口数が少なくなる。ため息がでる。よく眠れない。

食欲がない。飲酒量が増える。

職場のみなさん・・・職場にこんな方はいませんか？

集中力がなくなり、仕事の能率が落ちた。

表情が暗く、ぼーっとするようになった。



「うつ」かも…。

不眠等の症状があるときは、かかりつけ医や専門機関にご相談下さい

気力や頑張りで「うつ」を克服するのは困難です。

すぐに改善される病気ではないことを理解し、家族と一緒に気長に根気よく治療を続けることが大切です。



「投票で 国の未来へ 意思表示」
**7月11日(日)は、
 参議院議員通常選挙の投票日です**

投票場所 大潟村村民センター

投票時間 午前7時～午後7時

開票時間 午後8時～

◎投票するためには

すでにお届けしている入場券をお持ちになり、投票場所にお越しください。

なお、投票するためには、平成2年7月12日以前に生まれ、平成22年3月23日以前に大潟村の住民基本台帳に登録され、引き続き3ヶ月以上住んでいることが必要です。

ただし、住民基本台帳の住所と、実際の居住地が違う場合は投票できません。

◎当日都合が悪く投票所へ行けない方は、以下の通り投票日前でも投票できます

(1)期日前投票(直接投票箱へ)

入場券の裏の「期日前投票宣誓書兼請求書」に当日都合が悪い理由を記入し、以下の投票場所にお越しください。

【日 時】 6月25日(金)～7月10日(土) 午前8時30分～午後8時

【投票場所】 大潟村役場旧庁舎2階 選挙管理委員会事務室

※投票は1階でもできますので、職員に声をかけて下さい。

(2)不在者投票(封筒に入れて投票)

①仕事等で大潟村にいない場合	②病院・介護施設などに入院(所)されている場合
大潟村選挙管理委員会に「不在者投票宣誓書兼請求書」を提出することで、滞在地の選挙管理委員会で投票ができます。	不在者投票のできる指定病院・施設に入院(所)中の場合、その病院・施設の職員に申し出ることで投票ができます。

(3)郵便投票(郵送で投票)

郵便投票証明書を交付されている方が投票用紙を請求すると、自宅等で投票できます。

◎入場券について

すでに入場券が郵送されていますので、お確かめください。

期日前投票をする場合、入場券裏の「投票宣誓書兼請求書」に、あらかじめ記入していただく手順がスムーズです。

◎20歳前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡を

大潟村選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に登録されている方が村に居住しているかを確認しております。確認の時点で村に居住していない場合は、村の永久選挙人名簿に登録されない状態が続くことになります。

現在、「村に戻ってきて家で働いている」等の場合は、村の選挙管理委員会に連絡してください。連絡をいただいて、村選挙管理委員会で確認してから3ヶ月経過後に、村の永久選挙人名簿に登録されます。

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

国勢調査にご協力をお願いします

国勢調査は、日本に住んでいる全ての人・世帯を対象とする最も基本的な統計調査です。調査結果は、生活環境整備や福祉、防災、産業振興や雇用対策など、国・県・村の様々な施策の基本資料として用いられます。今年は国勢調査の実施年であり、以下のとおり行われますので、ご協力をお願いいたします。

【調査期日】平成22年10月1日現在

【調査対象】日本に住んでいる全ての方

【調査項目】生年月日、性別、就業状態など20項目

【調査方法】9月下旬から調査員が各世帯を訪問し、調査票を配布しますので、ご記入をお願いします。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

大 潟村史別冊「写真集」に掲載する写真の提供にご協力を!

平成26年の大潟村史刊行にあたり「写真集」を刊行いたします。この「写真集」ではあらゆる分野の写真を網羅したいと思っていますので、お手持ちの写真をご提供いただけますようお願い致します。プリントされた写真、フィルム、データいずれの形状でもかまいません。編さん事務局にご持参いただければ、その場でスキャンし写真は返却いたします。なお、その際に写真に関する説明（撮影日時、内容）を添付していただければ助かります。編集の都合で、すべての写真を掲載できるとは限りませんが、巻末にご提供者の氏名を記載し、データとして保存し後生に伝えたいと思います。また、ご提供いただいた方には些少なながら記念の品をお贈りいたします。

【問合せ】総務企画課 村史編纂室 ☎45-2112

宝くじの助成金で整備作業機を購入しました

村自治会長連絡協議会では、コミュニティ助成事業（宝くじ助成金）を活用して、草刈り機や畑用管理機等の整備作業機を購入しました（右写真）。この作業機は、西5丁目地区の整地作業に活用されます。なお、コミュニティ助成事業は、全国自治宝くじの売上金の一部を財源として、コミュニティの健全な発展と、宝くじの普及広報事業のために財団法人自治総合センターが行っているものです。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

西 2-4・北2宅地分譲のお知らせ

○大潟村西2丁目

対象：村外居住者及び村内外の一般勤労者

①4番地41 土地面積 484.12㎡

分譲価格 3,968,390円(建物あり)

②4番地43 土地面積 484.17㎡

分譲価格 3,824,940円(更地)

○大潟村北2丁目

対象：宅地を必要とする方

①4番地69 土地面積 305.93㎡

分譲価格 3,337,600円(更地)

【分譲の決定】書類選考のうえ、先着順です。

【申込・問合せ】総務企画課 ☎45-2111

アナログ放送終了まであと1年! 地上デジタル放送の準備はお早めに!

平成23年7月24日正午に、地上・BSのテレビ放送は完全にデジタル放送に移行し、全てのアナログ放送が終了します。現在お使いのテレビがアナログテレビであれば、この日までの間に、地上デジタル放送を視聴するための準備を完了する必要があります。

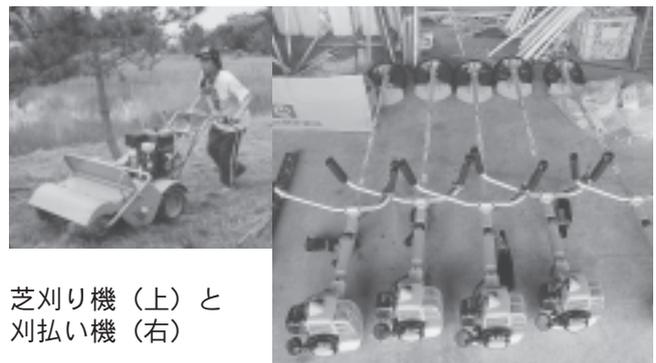
地上デジタル放送を視聴するには、以下の2つの方法があります。

①地上デジタル放送対応のテレビに買い換える。

②地上デジタルチューナーを買い、現在お使いのアナログテレビに接続する。（※UHFアンテナの設置やアンテナの調整等が必要になる場合があります。）

地上デジタル放送受信の準備にあたり、「何をすればよいか分からない」という方や、「テレビを買ったのにデジタル放送が受信できない」という方は、以下にお問い合わせください。

【問合せ】総務省 秋田県テレビ受信者支援センター「デジサポ秋田」 ☎018-884-3922



芝刈り機（上）と
刈払い機（右）

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

第5回産直まつりinおおがた メロン即売会

大潟産メロンの即売会「第5回 産直まつり in おおがた」を以下のとおり行います。当日はメロンの即売会のほか、様々なイベントが行われます。メロン購入者には特典があります。また、野菜ソムリエによる夏野菜の美味しいレシピの紹介があります。ぜひお誘い合わせのうえ、お越してください。

【日 時】 7月31日(土) 10:00~15:30

【会 場】 干拓博物館前

【イベント】

- 八郎太鼓舞(大潟村龍勢会)
- バンド演奏(ウキヤガラボーイズ)
- フラダンス上演(プアレア)
- よさこい演舞(GOJOME夢舞明人)
- ネイゲージオンショー「浦ネイゲーターとの対決」
(イベント内容は変更になることがあります。)

【主 催】 産直まつりinおおがた実行委員会

【問合せ】 産業建設課 ☎45-3653

産直センター潟の店 ☎22-4141



昨年の様子

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

児童扶養手当について

児童扶養手当が以下のとおり父子家庭にも支給されることとなりました。

【児童扶養手当とは?】

ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。これまでは母子家庭のみが対象でしたが、平成22年8月1日から父子家庭も対象となります。

【手当の額(月額)は?】

基本額：9,850円~41,720円(所得の額や扶養の人数によって変わります)

児童が2名の場合：基本額に5,000円が加算

児童が3名以上の場合：さらに3,000円ずつ加算

【父子家庭の支給要件は?】

次の①~⑤のいずれかに該当する子どもについて、父がその子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合に支給されます。

- ①父母が婚姻を解消した子ども
- ②母が死亡した子ども
- ③母が一定程度の障害の状態にある子ども
- ④母の生死が明らかでない子ども
- ⑤その他(母が1年以上遺棄している子ども、
母が1年以上拘禁されている子どもなど)

【手当を受けるには?】

手当を受けるには、村へ申請する必要があります。また、手当を受けるには、目安として所得が右の限度額以下である必要がありますが、状況により要件が変わりますので、申請の際には事前に住民生活課へお問い合わせください。

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114

扶養親族の数	所得限度額
0人	1,920,000円
1人	2,300,000円
2人	2,680,000円
3人以上	1人増えるごとに 380,000円増額

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

福祉医療受給者証の一斉更新を行います

福祉医療費助成制度は、保健の向上と福祉の増進を図るため、国民健康保険や社会保険等のいずれかの健康保険に加入している乳幼児や重度心身障がい者（児）等に健康保険で診療を受けた場合の自己負担分の一部または全部を助成する制度です。この制度は、対象となる方であっても、申請をしないと助成を受けることができません。

このたびレセプトのオンライン請求に対応するため、福祉医療受給者番号を変更設定する必要があり、以下のとおり一斉に受給者証の更新を行いますので、手続きの必要な方は忘れずをお願いします。

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114

対象者	更新手続きの方法
<p>○ひとり親家庭の児童 （受給者証の「対象区分及び負担者番号」の上2桁が「75」「76」の方）</p> <p>○身障手帳4～6級所持の65歳以上の方 （受給者証の「対象区分及び負担者番号」の上2桁が「72」「77」の方）</p> <p>○療育手帳(A)、身障手帳1～3級所持の方 （受給者証の「対象区分及び負担者番号」の上2桁が「73」の方）</p>	<p>更新手続きが必要ですので、下記により手続きをお願いします。また、有効期限が平成22年7月31日以降となっている方についても、今回更新が必要ですので、お忘れのないようお願いします。</p> <p>なお、現在所得制限により非該当の方、未申請の方も、次年度以降の更新手続きが不要となりますので、今回申請くださるようお願いいたします(自動更新とします)。</p> <p>【更新期間】7月20日(火)～7月30日(金) 【更新場所】役場住民生活課窓口 【持参する物】①印鑑 ②福祉医療受給者証(現在対象該当となっている方のみ) ③健康保険証</p>
<p>○乳幼児 （受給者証の「対象区分及び負担者番号」の上2桁が「74」「80」の方）</p>	<p>自動更新となっていますので、更新手続きは不要です。新しい受給者証は7月末までに郵送します。</p> <p>また、平成22年度所得課税証明書が必要な方(1月1日以降の転入または村外在住者)、または村・県民税の申告をされていない方には別途お知らせします。</p>

国民健康保険高齢受給者証更新のお知らせ

国民健康保険に加入している70歳から74歳の方には国保から高齢受給者証が交付され、医療機関受診時の自己負担割合が軽減されます(一定以上所得者は除く)。負担割合は、平成23年3月31日までは1割、その後は2割になります。(但し、一定以上の所得がある方は3割。)この負担割合は、前年の所得により判定されます。

この高齢受給者証は、毎年8月1日更新となります。対象者には、7月下旬に郵送します。詳しくは、郵送の際のおたよりをご覧ください。

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114

飼い主のマナーについて

公共施設や宅地で犬や猫のフンによる苦情が多数寄せられています。他人の迷惑になるので、住宅地の他、公園・道路など公共の場を汚さないようにしましょう。他人に迷惑をかけないために、飼い主が始末をしましょう。フンや尿をする場所(自宅敷地内)をしつけましょう。フンの始末、しつけは、飼い主の責任です。

また、近隣に異常な鳴き声・悪臭・毛等により迷惑をかけないようにしましょう。

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114



住民生活課からのお知らせ

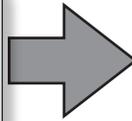
住民生活課 ☎ 45-2114

後 期高齢者医療の被保険者証(保険証)が新しくなります

今までお使いいただいていた後期高齢者医療の「保険証」が新しくなり、7月下旬に加入者の皆様全員に送付されます。申請手続きの必要はありません。8月1日以降は新しい保険証をお使いください。なお、現在使用中の保険証は、窓口に戻却いただくか、個人の責任のもと裁断のうえ確実に廃棄処分くださるようお願いいたします。

<今までお使いの保険証>

【有効期間】
平成22年7月31日まで
※8月1日以降は使用できません。



<新しい保険証>

【有効期間】
平成22年8月1日から
平成23年7月31日まで(1年間)
※7月下旬にご自宅に送付されます。

◎現在、限度額適用・標準負担額減額認定証をお持ちの方へ

平成21年中の所得で、世帯員全員が住民税非課税となる世帯の方は、入院時の食事代と1か月の医療費自己負担限度額が減額になる「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受けることができます。現在、交付を受けている方で、引き続き世帯員全員が住民税非課税となる世帯の方については、8月1日から有効となる「限度額適用・標準負担額減額認定証」を保険証と一緒に送付いたします。送付された方は、新しい認定証をご使用ください。なお、平成21年中の所得で、世帯員全員が住民税非課税の世帯であっても、以前に交付を受けていない方については交付されません。交付を受けたい方は住民生活課で、申請してくださるようお願いいたします。

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114 秋田県後期高齢者医療広域連合 ☎018-853-7155

後 期高齢者医療の保険料決定通知と納付方法について

◎後期高齢者医療の保険料決定通知が7月中旬に届きます

平成21年中の所得に応じて確定した平成22年度の後期高齢者医療保険料をお知らせする通知書を、加入者の皆様に送付します。保険料は、特別徴収(年金からの徴収)と普通徴収(口座振替または納付書による徴収)による方がおりますので、ご確認ください。

◎特別徴収(年金からの徴収)となっている方は、口座振替に変更できます

後期高齢者医療の保険料は、原則として年金から納めていただくことになっておりますが、住民生活課の窓口で申請することで、特別徴収(年金からの徴収)から口座振替に変更することができます。詳しくは、住民生活課までご相談ください。

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114 秋田県後期高齢者医療広域連合 ☎018-853-7155

子 ども手当に係る申請書等の提出をお願いいたします

子ども手当の支給が始まりました。以下の①②に該当する場合は、子ども手当を受けるために申請書の提出が必要です。申請が必要な方には、4月末に役場よりお知らせの文書と申請書を送付しておりますので、記入のうえ提出をお願いいたします。

①平成22年3月31日時点で児童手当を受給していない方→認定申請書の提出が必要

②平成22年3月31日時点で児童手当を受給していて、現在中学校2～3年生の子どもが新たに子ども手当の対象となる方→額改定申請書の提出が必要

なお、9月30日までに提出すれば、4月分からの支給対象となりますが、10月1日以降に提出されますと、申請した月の翌月分からの支給対象となります。認定申請書・額改定申請書が未提出の方は、早めの提出をお願いいたします。 **【問合せ】** 住民生活課 ☎45-2114

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114
八郎湖周辺クリーンセンター ☎ 22-7211



ごみの分別と減量化にご協力ください (八郎湖周辺クリーンセンターからのお願い)

1. 循環型社会に向けて「使い捨て社会」との決別を

たくさん物を消費し、大量に廃棄してきたこれまでの生活を見直し、「使い捨て社会」との決別を誓い合い、かけがえのない地球の未来のために、「循環型社会」の形成に向け、積極的に限りある資源の有効活用に取り組みましょう。

2. ごみの減量化、分別にご協力ください

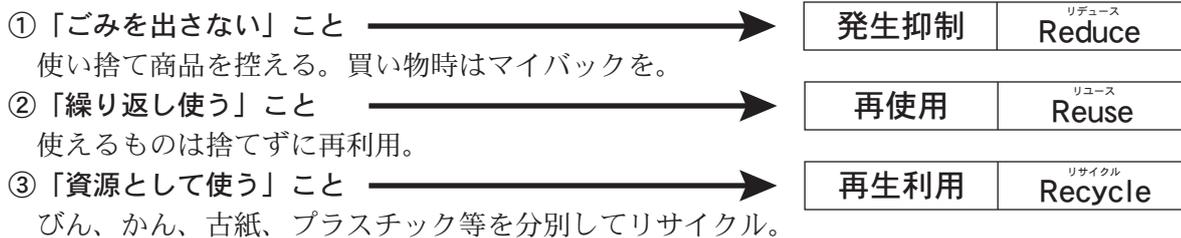
ごみを排出する際に混ぜてはいけないものや異物を取り除き、きちんと分別して出しましょう。

- (1) 可燃ごみ袋の中に金属類や中身の入ったスプレー缶などが混入している時があります。資源化できないうえに、施設の故障原因にもなっていますので、絶対に入れないでください。
 - (2) カセット式ガスボンベやスプレー缶は、使い切って穴をあけて不燃ごみに入れてください。
 - (3) 生ごみなど水分の多いものは、十分に水切りをしてください。
 - (4) 可燃ごみか不燃ごみか迷ったときは、不燃ごみとして出してください。(処理行程で再分別します)
 - (5) 缶・びん・ペットボトルは、中を軽く水洗いしてから出してください。
 - (6) 金属製のキャップは不燃ごみに入れてください。ペットボトルのキャップは、リサイクルへ、
- ※ごみを出す際は、指定された日の当日、午前8時までに出してください。

ルールを守っていないごみ袋(指定ごみ袋以外・収集日でないもの・分別できていないもの)は収集しません。

3. ごみを減らす3つの方法

3Rのライフスタイルを確立しましょう。



4. 市町村別のごみ排出量の比較

(古紙類を除く。単位：トン)

区分	男鹿市	五城目町	八郎潟町	井川町	大潟村	合計
平成20年度	11,182.85	2,675.97	1,590.59	1,503.35	894.62	17,847.38
平成21年度	10,937.55	2,610.56	1,566.80	1,454.25	917.04	17,486.20
増減	△245.30	△65.41	△23.79	△49.10	22.42	△361.18
増減率	-2.2%	-2.4%	-1.5%	-3.3%	2.5%	-2.0%

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114 八郎湖周辺クリーンセンター ☎22-7211



墓地公園の区画分譲と管理について

現在、墓地公園は11区画空いています。墓地の利用を希望される方は、役場住民生活課までお申込みください。なお、料金は、永代使用料20,028円、年間手数料1,500円となっています。

また、墓地公園内で風等で飛ばされた卒塔婆が見受けられます。墓地公園の美観を保つため、卒塔婆立て等でしっかりと固定し、管理するようお願いし

ます。

古くなった卒塔婆は、公園内にある卒塔婆合斎所に各自で持ち込んで下さい。役場で定期的にまとめて処分します。なお、卒塔婆合斎所には、卒塔婆以外(骨壺・コップ等)の物は持ち込まないでください。皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613
地域包括支援センター ☎ 22-4321

あ あなたの足は、転びにくい足？ ～ 足指力等の測定をします！～

転びにくい足づくりは、将来自立した生活を送るためには欠かせません。今回、保健センターと地域包括支援センターでは、(株)ピーベリー 児玉美幸氏及び東京医療保健大学の協力を得て足指力等の測定等を行い、転びにくい足づくりを考えていきます。測定を参加希望の方はお申し込み下さい。

【測定の内容】①足指力計測器を使つての足指の筋力測定、②大腿の筋力測定、③歩行時に足の裏にかかる圧力の分布状況測定

【測定日時・会場・申込】

◎おおむね65歳以上の方

7月28日(水)14:30～ 会場：ふれあい健康館
申込：地域包括支援センター ☎22-4321

◎おおむね64歳以下の方

7月29日(木)14:30～ 会場：保健センター
申込：保健センター ☎45-2613

日 日本脳炎予防接種のお知らせ

平成17年5月に厚生労働省から、日本脳炎の予防接種について積極的な勧奨を差し控える旨の勧告がありましたが、新ワクチンの開発や安全性の確認ができたため、平成22年4月から「第1期の対象者（3歳児～7歳半未満）に積極的な接種勧奨を再開する」との通知がありました。ただし、ワクチンの供給量は接種機会を逃した方に十分行き渡る量ではありませんので、「平成22年度においては、3歳児に積極的に接種勧奨することとなりました。

4歳児以上の方は、まだ積極的に接種勧奨できる段階ではありませんので、厚生労働省からの通知がありましたらお知らせします。しかし、7歳半未満の方で流行地（朝鮮半島・台湾・中国・ベトナムなど）に渡航される場合や蚊に刺されやすい環境にある場合などで特に希望される場合は接種ができます。

接種を希望される方は、予防接種実施医療機関にお問い合わせの上、接種するようにして下さい。

【第1期初回接種回数】2回（6～28日の接種間隔）

【問合せ】保健センター ☎45-2613

工 イズ（HIV）検査は、保健所で 「無料・匿名」で受けることができます

エイズ（HIV）には、予防・早期発見・早期治療が有効です。検査は、保健所で「無料・匿名」で受けることができます。

【会場】秋田中央保健所

【検査日】毎月第4水曜日

【時間】10:00～11:00、17:30～20:00

【申込み】前日までに秋田中央保健所健康・予防課へ
☎018-855-5170

多 多重債務のお悩み無料相談会のお知らせ

多重債務者支援を行う「秋田なまはげの会」相談員が助言します。心の健康相談にも保健師が応じます。一人で抱えず話してみませんか？相談は事前予約が必要ですので、各会場にお申し込みください。

<会場：能代保健所 ☎0185-52-4331>

【相談日時】6月23日、7月28日、8月25日、9月22日、10月27日（全て水曜）10:00～16:00

<会場：横手保健所 ☎0182-32-4005>

【相談日時】6月22日、7月27日、8月24日、9月21日、10月26日（全て火曜）10:00～16:00

母 子健康づくり支援者育成研修会のお知らせ

次のとおり研修会を開催します。参加料は無料で、研修後には修了証書が交付されます。

【対象者】母と子を地域で支援したい方や、育児サークルや支援グループで活動されている方などで、全日程に参加できる方（定員50名程度）

【日時】前期 7月21日（水）～22日（木）、
後期 8月24日（火）～25日（水）
時間はいずれも10:00～16:00

【会場】秋田地域振興局福祉環境部
（秋田中央保健所）

【内容】子どもの心の発達、気になる行動、支援者の基本姿勢、コミュニケーション技法、子どもの病気や予防接種、子どもの事故防止、救急救命法、子どもの食事と健康、等

【申込・問合せ】秋田地域振興局福祉環境部健康・予防課 ☎018-855-5170

住民生活課からのお知らせ

地域包括支援センター ☎ 22-4321

7月の介護予防事業

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【日 時】 7月7日・14日・21日・28日(すべて水)
13:30～15:00

【講 師】 児玉健康運動指導士、加藤健康運動指導士

【場 所】 ふれあい健康館

【対 象】 おおむね65歳以上の方

【申込・問合せ】 地域包括支援センター ☎22-4321

◎介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日 時】 7月8日(木) 10:30～11:30

【場 所】 ふれあい健康館

【対 象】 おおむね65歳以上の方

【申込・問合せ】

地域包括支援センター

☎22-4321



教育委員会からのお知らせ

保育園 ☎ 45-2462

子育て支援センター「にこにこひろば」 みんな、あそびにおいでよ！

子育て支援センターは、いつでも好きな時に立ち寄れる「交流と遊びのひろば」です。たくさんの人との交わりの中で、楽しさや喜びが親子で共有できるような時間・空間を大切にしています。親同士、子ども同士の小さな出会いの場として、また、子育ての楽しみを広げる場として気軽に遊びに来てください。

【利用日時】 月曜日～金曜日 9:30～12:00、13:00～15:30 【休館日】 土・日・祝日、年末年始

【問合せ】 大潟保育園 子育て支援センター ☎45-2462

<7月・8月のさくらんぼクラブ予定>

いっしょにあそぼう！Part1

～わくわくちびっこランドであそぼう～

【日時】 7月3日(土)

9:15～10:45

※保育園の行事に参加します。

※雨天の場合は室内で遊びます。

自然となかよし！Part2

～保育園園庭で砂遊び～

【日時】 7月13日(火)

10:00～11:00

※雨天の場合は室内で遊びます。

ちやぷちやぷ水あそび

～水に触れて遊ぶ～

【日時】 8月4日(水)

10:00～11:00

※着替え、タオルを持ってきてください。

☆手がコゲコゲ！

市民体育館横の学校菜園で、苗植え・種まきをしました。作業を終えた子どもたちの手はまっくろけ！その手を見て、

Aくん「うわー、手がまっ黒！」

Bさん「汚れちゃったね。」

Cくん「手がまっ黒、コゲコゲだよ！」

先生「みんなが、がんばった証拠だね。」

おいしい野菜になるといいね。」

まっ黒になった手を見ながら、収穫に期待をふくらませている子どもたちでした。

☆極上のウンチ

幼稚園の花壇に使った堆肥が余ったので、幼稚園の畑にも入れました。

Aくん「うわ、くさいい！」

Bさん「これって、牛のウンチなんだって。」

Cくん「鼻が曲がりそうだよ。」

Bさん「だけど、野菜の栄養になるんだって。」

「

Dくん「そうだよ、極上のウンチなんだよ。」

「

今回は大潟保育園の「つぶやき」です。

大潟幼稚園のつぶやき

in 大潟幼稚園

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611
博物館 ☎ 22-4113

情報発信者講座

「水上スキージュニア講習会」

【日 時】 8月1日(日)・8月5日(木)
9:00~12:00、13:00~16:00

【場 所】 大潟村水上スキー場

【講 師】 大潟村情報発信者 池田昌弘 氏

【募集人数】 20人(2日間で)

【持 ち 物】 水着、バスタオルなど

【申込・問合せ】 7月28日(水)まで公民館へ

☎45-2611

家庭教育学級

「小学生の成長と接し方」についての講話を開催します。

【日 時】 7月9日(金) 10:00~11:30

【講 師】 元大潟小学校長 石井 正 氏

【場 所】 公民館

【申込・問合せ】 公民館 ☎45-2611

大潟村きらきら塾

以下のとおりきらきら塾を開催します。お申し込み・お問い合わせは公民館まで(☎45-2611)。

◎陶芸教室

【日 時】 7月17日(土)・27日(火)・30日(金)
13:30~16:00

【場 所】 村民センター 【定 員】 15名

【持ち物】 エプロン 【参加費】 400円

【申 込】 7月12日(月)までに公民館へ

◎粘土で好きな動物をつくろう

【日 時】 7月26日(月) 9:30~12:00

【場 所】 公民館

【申 込】 7月20日(火)までに公民館へ

◎まんたらめ宿泊体験

秋田市仁別での宿泊体験です

【日 時】 7月31日(土)~8月1日(日)

【場 所】 太平山自然学習センター

【指 導】 子ども会育成連絡協議会

大潟村案内ボランティア公開講座

「男鹿半島・八郎湖ジオパークの魅力を探る」

秋田大学名誉教授の白石建雄氏を講師に迎え、男鹿半島と大潟村のジオパークとしての魅力を再発見する講座を以下のとおり開催します。ぜひご参加下さい。

【日 時】 7月17日(土) 9:30~20:00

【場 所】 干拓博物館・男鹿市内など

【内 容】

9:00 講話「男鹿半島・八郎湖ジオパークの魅力」

10:00 ジオサイトめぐり

大潟富士(八郎潟の成り立ちとかつての水面)

経緯度交会点(地球の十字路)

南部排水機場(干拓地の心臓部)

八望台(3つの火山と3万年のタイムカプセル)

安田海岸あんでん(5千万年の地殻変動の記録)

寒風山(八郎潟・天王砂丘の展望と火山地形)

※村生涯学習バスで移動します。なお、天候等により変わる場合があります。

16:00 講話

「男鹿半島・八郎湖ジオパークをめぐって」

「諫早湾干拓地と島原半島ジオパーク」

【講 師】 秋田大学名誉教授 白石建雄 氏

干拓博物館学芸員 薄井伯征 氏

【対 象】 村民

【定 員】 先着15名

【参加費】 昼食代実費

【服 装】 歩くことができる服装・靴

【申込・問合せ】 7月15日(木)までに干拓博物館へ
☎22-4113

お菓子作り教室

簡単でヘルシー 体にやさしいお菓子作り

【日 時】 8月2日(月) 10:00~12:00

【場 所】 村民センター

【メニュー】 基礎代謝を上げるショウガいりフルーツソーダゼリー、シュークリーム

【講 師】 ココティエ 船木桃子 氏

【申込・問合せ】 7月26日(月)まで公民館へ

☎45-2611

教育委員会からのお知らせ

博物館 ☎ 22-4113

夏の自然観察会を行います！

◎「干拓地の夜の生きもの」自然観察会

夕方に見られるいろいろな生きものやホタルを観察します。

- 【日 時】 7月4日(日) 17:30～20:00
- 【場 所】 干拓博物館・生態系公園など
- 【講 師】 秋田自然史研究会 佐藤 福男 氏
- 【対 象】 小・中学生とその保護者
- 【定 員】 先着50名
- 【参加費】 1人50円（損害保険料として）
- 【申 込】 7月2日（金）までに干拓博物館へ ☎22-4113

◎「山で自然を感じよう！」自然観察会

森吉山を自然観察しながら登山します。大潟村にはない山の自然を体験しましょう。

- 【日 時】 8月1日(日) 8:00～17:00
- 【場 所】 森吉 桃堂の滝
- 【講 師】 泉 祐一 氏
- 【対 象】 小・中学生とその保護者
- 【定 員】 先着30名
- 【参加費】 1人50円（損害保険料として）
- 【申 込】 7月30日（金）までに干拓博物館へ ☎22-4113

大潟村田んぼの生きもの調査

田んぼの土と生きものにふれあいながら、生きものと食と農業のつながりを体験してみませんか。

- 【日 時】 7月4日(日) 8:30～12:30
- 【集 合】 干拓博物館
- 【場 所】 県立大学ビオトープ水田
- 【講 師】 秋田自然史研究会 佐藤 福男 氏
- 【対 象】 村内外の田んぼの生きものに興味のある方

【定 員】 先着40名
 【参加費】 1人50円（損害保険料として）
 【主 催】 コガムシの会、大潟村農地・水・環境保全推進会議

【申 込】 7月2日(金)までにコガムシの会 今野 克久 (☎090-2798-5703) または 干拓博物館 (☎22-4113) へ

第3回自然探訪講座 ～ネイチャーリーダーへの挑戦～ 開講中!!

前半(第Ⅰ部)は博物館内で講話を、後半(第Ⅱ部)はフィールドで観察を行います。

- 【テーマ】 昆虫少年の目で虫を捕る
～大潟村の昆虫について～
- 【講 師】 佐藤 福男 氏 (秋田自然史研究会)
- 【日 時】 7月24日 (土) 9:00～12:30
- 【会 場】 大潟村干拓博物館・フィールド
- 【受講料】 無料
- 【定 員】 先着30名 (村民、村内勤務者対象)
- 【申 込】 7月16日 (金) までに干拓博物館へ ☎22-4113

第Ⅰ部『虫の居どころ』

- 空中……飛んでいる虫、飛ばされて来た虫
- 水中……水中専門の虫、水中にいるが、呼吸が必要な虫、水辺が好きな虫
- 土中……潜る虫、隠れる虫、棲む虫
- 地上……歩き専門、走り虫、跳ねる
- 草……草を食う虫
- 木……木に付く虫
- 虫に寄生する虫……蟻、蜂、イモムシ、セミ

第Ⅱ部『虫とりは狩人、五感総動員で虫捜し』

- 目……捜して、見えたら採ったも同然
- 耳……音を出す虫はまず聞くことから
- 鼻……臭いを出す種があり、鼻で捜せる虫もいる。
- 舌……トラップ液の味をチェック
- 指……枯れ葉などに潜む種は触って存在を確認

◎今後の自然探訪講座の予定

今後の自然探訪講座を以下のとおりです。お申し込み・お問い合わせは干拓博物館まで。(☎22-4113)

回	開催日	テーマ
第4回	8月21日(土)	大潟村の両生類・は虫類
第5回	9月18日(土)	大潟村の魚類
第6回	10月23日(土)	大潟村の菌類(キノコ)
第7回	11月20日(土)	大潟村の蘇苔類(コケ)
第8回	12月4日(土)	大潟村の渡り鳥
第9回	1月22日(土)	絶滅危惧種
第10回	2月26日(土)	大潟村の生態学的な特徴

教育委員会からのお知らせ

体育館 ☎ 45-2269



みんなでつくろう!一緒に楽しく活動しませんか!
 村民運営のスポーレおおがたが会員制になりました。
 スポーレの教室をきっかけにスポーツしてみませんか?
 村のスポーツ・コミュニティー、ただいま会員募集中!
 (年会費:1,000円)なお、会員以外の方は、参加費
 (3回で500円)がかかります。詳細は体育館まで。

【問合せ】村民体育館 ☎45-2269

7月の教室の予定

種 目	日 時	場 所	備 考
太 極 拳	7月14・21・28日 19:30~20:30	公民館大集会室	運 動 靴 持 参
ソ フ ト テ ニ ス	7月13・20・27日 20:00~21:00	村民テニスコート	用具貸し出し有り
ス イ ミ ン グ	7月7日 15:00~16:00	B & G プール	
親 子 ア ク ア	7月14・21・28日 15:00~16:00	B & G プール	親は水着不用です
バ ラ ン ス ボ ー ル	7月1・8・22日 19:30~20:30	ふれあい健康館	用具貸し出し有り
ウ オ ー キ ン グ	7月25日 6:00~7:00	生態系公園	
ラ ー ジ ボ ー ル 卓 球	7月9・16・23日 19:00~20:00	村 民 体 育 館	

※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。

ジュニア水泳教室のお知らせ

本年も小学生を対象とした水泳教室を以下の要項により開催します。水泳が苦手な子には基礎から泳げる子はもっと上達するように指導します。なお、申込用紙は小学校を通じて配布します。

【日 時】7月27日(火)~ 31日(土)
 15:00~16:00 (5日間)

【場 所】大潟村B&G海洋センタープール
 【対 象】大潟小学校児童(低学年を優先します)
 【定 員】80名(先着順になります)
 【問合せ】村民体育館 ☎45-2269

村民射撃大会のお知らせ

【日 時】7月9日(金) 受付9:00 競技開始9:30
 【会 場】男鹿市クレ射撃場
 【競技方法】トラップ1ラウンド(25個)、スキート1ラウンド(25個)、トラップかスキートどちらか選択1ラウンド(25個)の合計75個撃。装弾は7.5号、9号とし重量は問わない。
 【会 費】5,000円
 【申 込】7月8日(木)までに中島清良さんへ
 ☎45-2854

第25回大潟村サマーレガッタのお知らせ

大潟村サマーレガッタを以下の要項で開催します。上位チームには、全国市町村交流レガッタ加古川大会(兵庫県)への出場権が与えられます。職場、住区など気の合う仲間ぜひ参加してみたいかがでしょうか!

【日 時】7月31日(土) 9:00~
 【会 場】大潟漕艇場
 【種 目】ナックルフォア
 (舵手1名・漕手4名の計5名)
 【参加費】無料
 【問合せ】村民体育館 ☎45-2269

村民グラウンドゴルフ大会結果

6月10日(木)に多目的運動広場で開催。参加35名。
 1位:太田生子知(西1-2)
 2位:佐藤シヅエ(東2-5)
 3位:杉森登志子(東3-2)



情報・募集・ご案内

県民文化政策課から

あきた県民芸術祭2010 「あきたの文芸」作品募集

あきた県民芸術祭における文芸作品を公募します。作品は未発表のものに限ります。詳細はお問い合わせ下さい。

【応募部門】小説・評論、詩、短歌、俳句、川柳、エッセイ

【応募資格】県内在住者または県出身者で満16歳以上の方

【募集期間】8月31日まで

【投稿料】1作品あたり1,000円

【応募先・問合せ】

県民文化政策課文化振興班
☎018-860-1531

自衛隊秋田地方協力本部から

防衛省採用試験のご案内

平成22年度の自衛官採用試験を右のとおり行います。詳細はお問い合わせください。

【問合せ】自衛隊秋田募集案内所
☎018-864-4929

大潟村ケアハウスゆうゆうから

ケアハウスゆうゆう入居者募集

自由にくつろげる空間の中で、一緒に生活してみませんか。食事は毎食用意します。温泉入浴も楽しめます。

【空室数】個室 2室

【入居条件】60歳以上で自炊が困難、または高齢のため独立した生活に不安のある方

【連絡先】大潟村ケアハウスゆうゆう ☎22-4311

大潟村観光物産振興公社から

フリーマーケット「潟の市」開催

掘り出し物がたくさんあります。たくさんのご来場をお待ちしています。

【開催日時】7/4, 7/18, 8/29, 9/5, 9/19, 10/3, 10/17, 11/7 (全て日曜日) 10:00~15:00

【会場】サンルーラル大潟裏側駐車場

【問合せ】ポルダール潟の湯 ☎45-2641

種 目	受験資格	受 付	試 験
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満	8月1日～ 9月10日	男子：9月18日 女子：9月27日
一般曹候補生	18歳以上 27歳未満	8月1日～ 9月10日	1次：9月18日
航空学生	高卒（見込含む） 21歳未満の男女	8月1日～ 9月10日	1次：9月23日
防衛大学校学生	高卒（見込含む） 21歳未満の男女	推薦 9月6～9日	9月25・26日
		一般9月6日 ～10月1日	1次：11月6・7日
防衛医科大学校学生	高卒（見込含む） 21歳未満の男女	9月6日～ 10月1日	1次： 10月30・31日
看護学生	高卒（見込含む） 24歳未満の男女	9月6日～ 10月1日	1次：10月23日

秋田県農業研修センター7月の研修予定

問合せ：農業研修センター☎45-3113 生態系公園管理事務所☎45-3106

◎農産物直売所支援講座④

【日時】7月5日 9:00～16:00

【定員】25名 【費用】500円

【申込】農業研修センター

◎農業者研修「高品質米生産」

【日時】7月7日 10:00～16:00

【定員】25名 【費用】500円

【申込】農業研修センター

◎米粉、小麦の加工品

【日時】7月9日 13:30～16:00

【定員】20名 【費用】500円

【申込】農業研修センター

◎親子自然体験研修

【日時】7月10日～11日

【定員】親子10組20名

【費用】大人4,000円、子ども2,000円

【申込】生態系公園管理事務所

◎田舎の味作り体験研修「果実加工」

【日時】7月14日 13:30～16:00

【定員】20名 【費用】1,500円

【申込】農業研修センター

◎農業者研修「花き生産」

【日時】7月16日 10:00～16:00

【定員】25名 【費用】500円

【申込】農業研修センター

◎コケ玉作り

【日時】7月17日 13:30～15:30

【定員】20名 【費用】3,000円

【申込】生態系公園管理事務所

◎簡単ホームページ作成②

【日時】7月20日 10:00～16:00

【定員】20名 【費用】1,500円

【申込】農業研修センター

◎農業者研修「野菜生産①」

【日時】7月23日 10:00～16:00

【定員】25名 【費用】500円

【申込】農業研修センター

◎農業者加工支援講座「大豆の加工品」

【日時】7月27日 13:30～16:00

【定員】20名 【費用】1,500円

【申込】農業研修センター

◎農業者研修「大豆生産」

【日時】7月29日 10:00～16:00

【定員】25名 【費用】500円

【申込】農業研修センター

◎夏休み工作クラフト教室

【日時】7月31日 13:30～15:30

【定員】20名 【費用】500円

【申込】農業研修センター

◎ホテル観察

【日時】8月1日まで 19:00～21:00

【費用】無料 【定員】2名以上

【会場】生態系公園

【申込】生態系公園管理事務所

◎生態系公園のカブトムシたち

【日時】7月10日～8月22日 9:00～17:00

【費用】無料 【会場】鑑賞温室

【問合せ】生態系公園管理事務所

◎八郎湖周辺の水草とスイレン展

【日時】7月17日～8月22日 9:00～17:00

【費用】無料 【会場】鑑賞温室

【問合せ】生態系公園管理事務所

情報・募集・ご案内

秋田県社会福祉協議会から

高校生福祉の進路ガイダンス

福祉関係への進路希望者、福祉に関心のある高校生を対象に進路ガイダンスを開催します。

【日時】7月23日 12:30~17:00

【会場】社会福祉法人いずみ会
(秋田市泉菅野2-17-11)

【対象】高校生、進路指導担当教諭

【内容】仕事の概要、進路ガイダンス、福祉施設見学会、個別相談

【定員】30名 【受講料】無料

【申込】通学している高校にお申し込み下さい

【問合せ】秋田県社会福祉協議会
☎018-864-2880

天王みどり学園から

みどりっこ夏まつりを開催

昔懐かしい「ちんどん隊」が会場を盛り上げます。迫力のなまはげ太鼓や竿燈、大人気の出店もみなさんをお待ちしています。ぜひおいでください。入場は無料です。

【日時】7月31日(土)

16:00~19:30

【会場】天王みどり学園・県総合教育センター駐車場(雨天時は校内)

【問合せ】県立養護学校天王みどり学園 ☎018-870-4611

中小企業退職金共済事業本部から

退職金は国の制度で

退職金の悩みを中退共で解決しませんか。中退共制度は、退職金は、一般従業員の方からパートさんまでカバーできる国の退職金制度です。国の制度だから安心して、国が掛金の一部を助成します。また、掛金は全額非課税であり、外部積立型だから運用リスクはありません。詳しくはお問い合わせ下さい。

【問合せ】勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
☎03-3436-0151

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

秋田船川税関支署から

引揚者から保管した通貨等の返還について

税関では、戦後に海外から引き揚げて来られた方々が、上陸地の税関・海運局に預けた通貨や証券類、および帰国前に樺太や満州の在外公館に預けられた通貨・証券等をお返ししております。返還請求はご家族でもできますので、お問い合わせ下さい。

【問合せ】秋田船川税関支署
☎018-845-0735

秋田県国民健康保険団体連合会から

職員採用試験のお知らせ

秋田県国民健康保険団体連合会では、平成22年度職員採用試験を以下のとおり行います。詳細はお問い合わせ下さい。

【採用予定人員】上級 若干名

【職務の内容】国民健康保険診療報酬等審査支払事務等

【受験資格】平成23年3月に4年生大学を卒業見込の方または卒業後3年以内の方

【受付】7月23日~8月16日

【試験日及び会場】

1次試験：9月19日

(ノースアジア大学)

2次試験(1次試験合格者のみ)：11月上旬(秋田県市町村会館)

【受験申込書の請求・問合せ】

秋田県国民健康保険団体連合会
☎018-862-6864

秋田調停協会から

無料調停相談会のお知らせ

家庭内の問題、土地・建物・金銭のもめごと、多重債務問題、交通事故等の相談会を開催します。

【日時】7月9日 10:00~15:00

【会場】裁判合同庁舎

【問合せ】秋田調停協会

☎018-824-3121

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成22年6月までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
財務四表作成業務	随意契約	5月6日	1,575,000円	100.00%	辻・本郷税理士法人
ふるさと交流施設庭園等景観整備	指名競争入札	5月7日	2,362,500円	92.21%	むつみ造園土木株式会社
集落地外道路沿い除草委託	指名競争入札	5月21日	1,522,500円	94.40%	鹿島道路株式会社 大瀧出張所
ガードレール更新工事	指名競争入札	5月21日	1,743,000円	96.01%	鈴成建設株式会社
北2丁目フェンス設置工事	指名競争入札	5月21日	4,147,500円	94.88%	鈴成建設株式会社
松くい虫防除事業委託(その1)	指名競争入札	5月21日	1,480,000円	94.69%	有限会社寒風緑化

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
7月		
3日	道の駅2周年記念イベント(9:00)	道の駅おおがた
3日	県民体育大会ボート競技(9:00)	大潟漕艇場
3日	わくわくちびっこランド (9:15)	保育園
4日	「干拓地の夜の生きもの」自然観察会(17:30)	干拓博物館
5日	PTA授業参観(13:30)	大潟中学校
9日	村民射撃大会(9:00)	男鹿市
10日	村民野球大会(8:30, ~11日)	村民野球場
11日	中央地区中学校吹奏楽コンクール	秋田市(県民会館)
14日	下学年PTA	小学校
15日	上学年PTA	中学校
17日	県中学校総合体育大会(~19日)	秋田市ほか
17日	大潟村案内ボランティア公開講座(9:30)	干拓博物館
20日	韓国臨陂中学校との交流	大潟中学校
23日	夏季休業 (~8月24日)	幼・小・中
24日	第3回自然探訪講座(9:00)	干拓博物館
25日	男鹿潟上南秋支部消防操法訓練大会(9:30)	村内
31日	大潟村サマーレガッタ(9:00)	大潟漕艇場
31日	産直まつりinおおがた(10:00)	干拓博物館前
31日	いきいき農村体験事業(10:00, ~1日)	干拓博物館
8月		
1日	「山で自然を感じよう!」自然観察会(8:00)	干拓博物館
4日	村民水泳大会(9:00)	B&G海洋センター
6日	戦没者追悼式(11:00)	ふれあい健康館
7日	大潟村野球選手権大会(8:30, ~8日)	村民野球場
12日	成人式(14:00)	サンルール大潟

行政相談のお知らせ

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】7月20日(火) 10:00~12:00

【会 場】役場会議室

人口のうごき

6月1日現在

◎世帯数 1,092(-3) ◎男 1,675(+1)

◎人 □ 3,368(-3) ◎女 1,693(-4)

施設利用状況

(5月)

公民館	401人
村民体育館	905人
干拓博物館	7,144人
多目的運動広場	4,309人
多目的グラウンド	202人
子育て支援センター	150人
村民センター	971人
ふれあい健康館	861人
ごみ処理量	115 t
水道使用量	43,230 m ³
下水排水量	46,500 m ³

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児相談

日時：8月6日(金) 13:00~

対象：2か月の乳児

◎乳児健診

日時：7月15日(木) 13:00~

対象：4・7・10・13か月の乳児

◎2歳児親子歯科検診

日時：7月26日(月) 13:00~

対象：H19年12月~H20年1月生まれの子

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

フリーマーケット

日時：7月22日(木) 10:00~11:30

◎健康相談

下記のほか、保健センター来所者の相談も随時受け付けています。

7月21日(水) 9:30~ ふれあい健康館

7月28日(水) 9:30~11:00 保健センター

8月4日(水) 9:30~ ふれあい健康館

8月4日(水) 13:00~16:00 保健センター

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。

日時：7月8日(木) 14:00~15:00

7月22日(木) 14:00~15:00

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎小児科医師による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談ください。

日時：7月15日(木)14:15~

相談医：湖東総合病院 小児科医師

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎専門医による「心の健康相談日」

7月13日(火)・27日(火) 13:30~15:00

場 所：秋田地域振興局福祉環境部

7月20日(火) 13:30~15:00

場 所：男鹿市保健福祉センター

申 込：秋田地域振興局福祉環境部

児童障害者班 ☎018-855-5171